

一茶ゆかりの里四季の俳句会（令和二年四～六月分）

選者 すみれ会 勝山栄泉 先生

特選天 初雷のピシッと一発決めて去る 群馬県 金井秀穂

ピシッと決めてが初雷（春の雷）らしくて
良い。

特選地 思ひ出は悪戯ばかり葱坊主 群馬県 仙田美名代

悪戯つ子に葱坊主の季語を使った所が良
い。

特選人 五月晴日の匂いして一茶館 山梨県 柿澤英弘

梅雨晴間の明るさに包まれた一茶館が見え
る。日の匂いが良い。

入選 日の温みとどく深さに蛸蚪の紐 群馬県 篠原庄治

入選 「ありがとう」添えて届きし薔薇の鉢 群馬県 竹刈てる子

入選 検診の夫を待つ間の梅雨寒し 愛知県 平野辰美

入選 梅雨寒や腓返りの壺さすり 群馬県 町田宏

入選 廃園の牡丹が人を恋しがる 群馬県 横坂すまえ

入選 春の雪北窓明り広げけり 群馬県 関本都留子

入選 ふる里の伊香保は遠き花苧蒲 山梨県 有泉環